

区自治協議会提案事業 事業評価書

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	地域課題の解決に向けた調査研究 「東区民意調査」の実施 【事業費予算 2,400千円】 ※各部会共通
事業目的・概要	(1) 区民と協働し、東区の地域課題の解決や街の活性化に取り組む。 (2) 区民自らが、「東区のまちづくりや暮らしやすさ」とは何かを考え、地域の強みや資源を再評価するとともに、地域の魅力を区内外に発信するための材料を得る。 (3) 市民協働分野の地域課題を明らかにし、令和5年度からスタートした「東区区ビジョンまちづくり計画」の理念に沿った事業の遂行方針の一助とするとともに、令和6年度東区自治協議会提案事業立案の参考にする。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	(1) 調査票の設問設定に係る協議 【実施期間】 令和5年4月～令和5年8月 全5回 【検討内容】 第1部会が所管する部門「市民協働」に関連する調査項目の設定 【設問数】 全37問中10問 (2) 調査票の発送による調査 【調査期間】 令和5年11月13日(月)発送～11月30日(木)締切 【調査内容】 東区のまちづくりや暮らしやすさに関する設問全37問(選択式) 【調査対象】 令和5年10月1日時点で東区内に住民票を持つ満15歳以上の 中から無作為に抽出された3,000人 【調査実績】 有効回答1,336人(44.5%) (3) 調査結果の分析および令和6年度実施事業の検討 【実施期間】 令和6年1月～3月 全3回 【検討内容】 意識調査の結果を分析し、区民の意識およびニーズを把握 上記を踏まえた令和6年度事業について検討
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	・ 意識調査を実施し、区民からの意見を広く聴取することによって、東区自治協議会へ期待するものについて把握する機会となったのみならず、令和5年度よりスタートした「東区区ビジョンまちづくり計画」の理念に沿った事業を遂行するにあたっての貴重な検討材料となった。 ・ 意識調査の結果を報告書にまとめ、課題や傾向が見える化したことで、令和6年度に部会として実施する具体的な取り組みを協議していく上での検討材料とすることができた。 ・ 地域課題の抽出や調査項目を設定するにあたり、グループに分かれてワークショップを複数回実施した。結果、委員一人一人が多くの意見を出すことができ、活発な議論を経て、項目を設定することができた。 ・ 第8期の1部会で調査および研究を実施した「自治会・町内会の人材不足」に関して、継続して調査項目に設定したとともに、「自治会・町内会活動」、「防犯・防災」の大きく分けて2つのテーマにフォーカスしてアンケート調査を実施した。委員がそれぞれの立場から感じている課題や地域資源について情報交換を行い、より具体的な項目を設定することができた。
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	地域課題の解決に向けた調査研究 「東区民意調査」の実施 【事業費予算 2,400千円】 ※各部会共通
事業目的・概要	(1) 区民と協働し、東区の地域課題の解決や街の活性化に取り組む。 (2) 区民自らが、「東区のまちづくりや暮らしやすさ」とは何かを考え、地域の強みや資源を再評価するとともに、地域の魅力を区内外に発信するための材料を得る。 (3) 福祉・教育・文化分野の地域課題を明らかにし、令和5年度からスタートした「東区区ビジョンまちづくり計画」の理念に沿った事業の遂行方針の一助とするとともに、令和6年度東区自治協議会提案事業立案の参考にする。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	(1) 調査票の設問設定に係る協議 【実施期間】 令和5年4月～8月 全5回 【検討内容】 第2部会の所管部門「福祉・教育・文化」に関連する調査項目の設定 【設問数】 全37問中10問 (2) 調査票の発送による調査 【調査期間】 令和6年11月13日(月)発送～11月30日(木)締切 【調査内容】 東区のまちづくりや暮らしやすさに関する設問全37問(選択式) 【調査対象】 令和6年10月1日時点で東区内に住民票を持つ満15歳以上の 中から無作為に抽出された3,000人 【調査実績】 有効回答1,336人(44.5%) (3) 調査結果の分析および令和6年度実施事業の検討 【実施期間】 令和6年1月～3月 全3回 【検討内容】 意識調査の結果を分析し、区民の意識およびニーズを把握 上記を踏まえた令和6年度事業について検討
事業の評価 <small>(地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)</small>	<ul style="list-style-type: none">意識調査を実施し、区民からの意見を広く聴取することによって、東区自治協議会へ期待するものについて把握する機会となったのみならず、令和5年度よりスタートした「東区区ビジョンまちづくり計画」の理念に沿った事業を遂行するにあたっての貴重な検討材料となった。意識調査の結果を報告書にまとめ、課題や傾向を見える化したことで、令和6年度に部会として実施する具体的な取り組みを協議していく上での検討材料とすることができた。地域課題の抽出や調査項目を設定するにあたり、グループに分かれてワークショップを複数回実施した。結果、委員一人一人が多くの意見を出すことができ、活発な議論を経て、項目を設定することができた。調査項目は、「どうしたら東区を楽しいまちにすることができるか」を大きなテーマに据え、「こころの居場所」、「多世代交流」、「日常の助け合い」、「子ども食堂」の4つにフォーカスした。委員がそれぞれの立場から感じている課題や地域資源について情報交換を行い、より具体的な項目を設定することができた。
備考	

区自治協議会提案事業 事業評価書

東区自治協議会

区分	内容
テーマ・事業名	地域課題の解決に向けた調査研究 「東区民意識調査」の実施 【事業費予算 2,400千円】 ※各部会共通
事業目的・概要	(1) 区民と協働し、東区の地域課題の解決や街の活性化に取り組む。 (2) 区民自らが、「東区のまちづくりや暮らしやすさ」とは何かを考え、地域の強みや資源を再評価するとともに、地域の魅力を区内外に発信するための材料を得る。 (3) 産業・環境分野の地域課題を明らかにし、令和5年度からスタートした「東区区ビジョンまちづくり計画」の理念に沿った事業の遂行方針の一助とするとともに、令和6年度東区自治協議会提案事業立案の参考にする。
事業の実施実績 (実施回数、参加者数など)	(1) 調査票の設問設定に係る協議 【実施期間】 令和5年4月～8月 全5回 【検討内容】 第3部会の所管部門「産業・環境」に関連する調査項目の設定 【設問数】 全37問中10問 (2) 調査票の発送による調査 【調査期間】 令和6年11月13日(月)発送～11月30日(木)締切 【調査内容】 東区のまちづくりや暮らしやすさに関する設問全37問(選択式) 【調査対象】 令和6年10月1日時点で東区内に住民票を持つ満15歳以上の 中から無作為に抽出された3,000人 【調査実績】 有効回答1,336人(44.5%) (3) 調査結果の分析および令和6年度実施事業の検討 【実施期間】 令和5年12月～令和6年3月 全3回 【検討内容】 意識調査の結果を分析し、区民の意識およびニーズを把握 上記を踏まえた令和6年度事業について検討
事業の評価 (地域課題の抽出方法や企画立案の評価 事業の公益性・実効性・効率性の評価など)	・ 意識調査を実施し、区民からの意見を広く聴取することによって、東区自治協議会へ期待するものについて把握する機会となったのみならず、令和5年度よりスタートした「東区区ビジョンまちづくり計画」の理念に沿った事業を遂行するにあたっての貴重な検討材料となった。 ・ 意識調査の結果を報告書にまとめ、課題や傾向が見える化したことで、令和6年度に部会として実施する具体的な取り組みを協議していく上での検討材料とすることができた。 ・ 地域課題の抽出や調査項目を設定するにあたり、過去に秋葉区で実施した意識調査の手法や結果を参考にしつつ、回答しやすい質問の構成等について検討した。また、分かりやすいタイトルについて提案し、その結果「あなたの声をきかせてください」という副題が採用された。 ・ 調査項目は、「東区の住みやすさ(住環境)」を大きなテーマに据え、「買い物のしやすさ」、「お出かけ」、「公園」等に関する質問を設定した。委員がそれぞれの立場から感じている課題や地域資源について情報交換を行い、より具体的な項目を設定することができた。
備考	